

障害者活躍推進計画の実施状況	
機関名	宇都宮家庭裁判所
任命権者	宇都宮家庭裁判所
計画期間	令和2年4月1日 ~ 令和5年3月31日（3年間）
評価年度	令和2年度
目標に対する達成度	採用に関する目標 （実雇用率）3.23%
	定着に関する目標 定着状況の把握となる職員が存在しない。
取組内容の実施状況	障害者の活躍を推進する体制整備 （組織面） ○実務者チームにおいて、関係部署と連携しながら、障害者雇用の推進に向けた各種取組を検討した。また、障害者活躍推進計画の実施状況の点検に当たっては、同計画の実施状況の点検・計画の見直し等を議題として、障害者雇用推進者及び実務者チームにおいて検討会議を開催した。 ○障害者である職員の職業生活に関する相談先をまとめたリーフレットを全職員に周知した。
	（人材面） ○障害者職業生活相談員に選任予定の者に、障害者職業生活相談員資格認定講習を受講させた。
	障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理 （職務環境） ○障害者である職員からの要望を踏まえ、必要な施設を整備した。 ○障害者である職員からの要望を踏まえ、必要な備品を整備した。 ○定期的な面談等を通じて必要な配慮等に変更がないかの確認を行い、本人の意向を踏まえ、必要な措置を講じた。 （働き方） ○障害者である職員の個々の事情に合わせ、勤務時間を柔軟に設定・変更するとともに、取得できる休暇を丁寧に説明した。
「目標に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果	○採用に関する目標については、今年度においては達成しているが、令和3年3月に法定雇用率が引き上げられたことも踏まえ、令和4年6月1日時点においても達成できるよう、引き続き必要な取組を進めていきたい。 ○障害者である職員の職務の選定・創出については、次年度以降も、各部署の状況を随時把握し、情報を共有しながら、継続的に取り組んでいきたい。 ○周囲の職員の障害に関する理解促進・啓発については、次年度以降も、様々な方法を検討しながら、継続的に取り組んでいきたい。